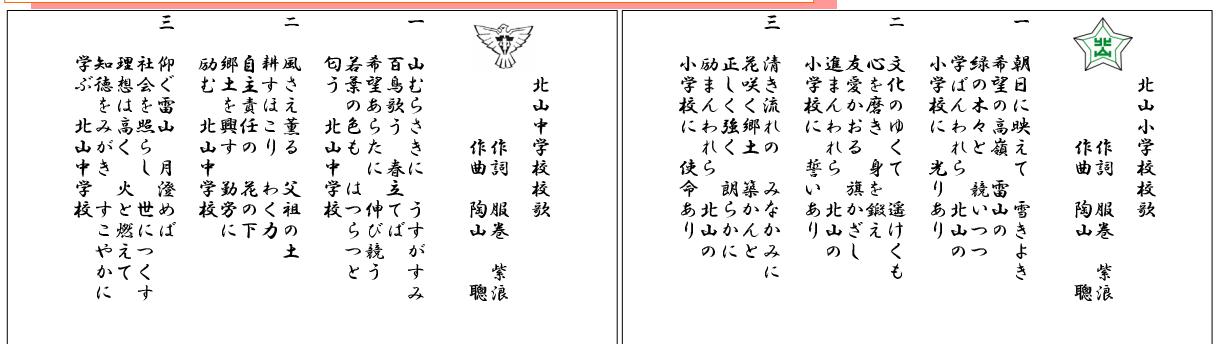


## 学校沿革

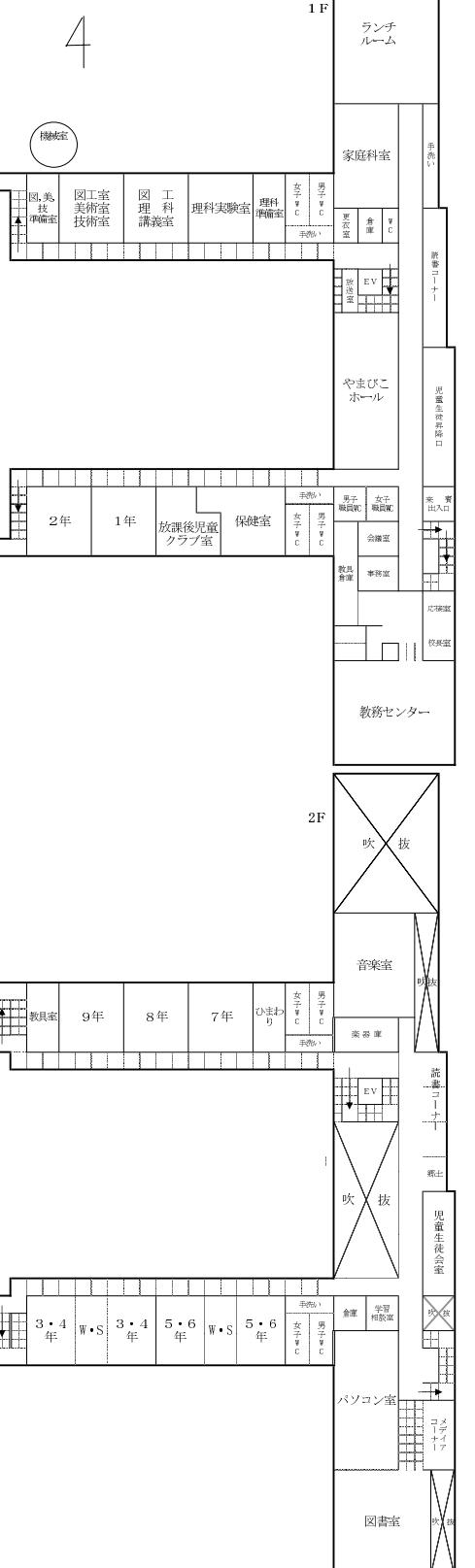
北山小学校	
(年度)	
明34 北山尋常小学校設立 明36 上無津呂分校敷地設置 昭8 学校講堂完成(森平太郎氏寄贈) 学校給食開始	
昭16 北山内立北山国民学校と改称 昭22 北山村立北山小学校と改称 上無津呂分校移転政策 北山小中PTA結成 (後に、北山小中育友会と名称を変更) 昭25 講堂南側運動場を拡張 (原善太郎氏・杵島秀吉氏寄贈)	
昭28 子供用組合・日銀経営・大蔵大臣表彰 昭31 富士村立北山小学校と改称 昭34 校歌制定(巻紫浪氏作詞、陶山聰氏作曲)	
昭35 国旗掲揚台建設(富村福身氏寄贈) 文部省指定道德教育研究発表会 創立50周年記念式典	
昭38 ミルク給食開始 昭39 完全給食開始 昭41 富士町立北山小学校と改称 昭44 県立教育研究所研究協力学校研究発表 上無津呂分校へき地教育研究推進校指定 昭46 玄関前学校校園建造(八段音三氏寄贈) 教育機器研究発表会	
昭47 上無津呂分校廃校 昭53 文部省指定・県教委指定むし歯予防研究発表会 昭57 みどりの少年団県指定 昭58 女子卓球部県大会優勝 昭59 祖父母学年開設 昭61 佐賀県優良校表彰 昭62 募集優良校として県より表彰 昭63 第35回全国学校保健研究大会にて文部大臣表彰 金錢教育研究発表会 元平 予供銀行大蔵大臣表彰 平2 へき地学校(准へき地)指定 平4 相模原城式 平5 県小研、県へき振指定、 佐賀県小さな学校教育研究大会 平6 県愛鳥モデル校指定 平8 へき地学校(一級地)指定 平12 北山小学校創立100周年記念式典 校旗寄贈(久保田順一氏) 開かれた学校づくり指定校 平13 交通安全運動九州交通安全協会長表彰 平16 県愛鳥モデル指定校(5ヶ年) 全国へき地教育研究大会佐賀大会(学校別分科会場) 平17 佐賀市立北山小学校と改称 平18 ふれあい企画(小中合同)始まる 小学校校舎解体、校舎お別れ会 中学校校舎引越 平19 小中一貫校舎へ引越	
平20 佐賀市立小中一貫校北山校開校 プール・運動場落成、シンボルマーク制定(公募) シンボル歌制定(木原慶吾氏作詞・作曲) 北山校記録映像撮影(ぶんぶんテレビ)「はたけ北山っ子」制作 佐賀市教育委員会指定「特色ある学校運営推進事業」研究発表会 飼育室、外構工事、植樹完了	
平21 北山校会議室と改称 国立教育政策研究所・佐賀県教育委員会指定「へき地教育研究指定校事業」研究発表会 へき地学校(准へき地)指定 平22 女子剣道部県中体連優勝(H20.21.22) 佐賀市教育委員会指定「特色ある学校運営推進事業」地域公開授業 文化祭会で後期プロック劇「赤い雪へ生きていて中村先生」上演 平23 佐賀市教育委員会指定「特色ある学校運営推進事業」地域公開授業 平24 九州へき地教育研究大会佐賀大会(学校別分科会場) 平25 佐賀市教育委員会指定「特色ある学校運営推進事業」地域公開授業 平26 佐賀県教育委員会指定「教育課程」及び佐賀県教育委員会指定「学力向上」中間報告会 外国語充実プラン研究指定 文化祭会で中学部劇「赤い雪へ生きていて中村先生~」上演	

## 【校舎一体型北山校の特色】

- 前期(45分授業)、中・後期(50分授業)に対応するための完全ノーキャイムの生活
- 9学年一緒に全校集会、児童生徒集会
- 前・中・後期ごとのブロック集会
- 前・中・後期ごとの職員室の机配置
- 9学年一緒に食べるランチルームでの給食
- 9学年が聞こえる校内放送
- 9学年が交流する昼休み



## 校舎一体型 北山校



人よし 水よし 空気よし 百鳥の里 北山

# 佐賀市立小中一貫校北山校

## 地域とともに育つ校舎一体型小中一貫校

北山校  
シンボル歌「はたけ百鳥」  
作詞・曲 木原慶吾

一春には山の雪  
希望とともに夏には森を  
希望流れ始め命の歌を  
へき地へはばたけ百鳥  
遥かに越えて吹き渡る風が  
ああ自然の命を教えてくれる  
ここは北山わたしのふるさと  
※ああ大空へ銀河大橋遙かに  
ああ自然の命を教えてくれる  
ここは北山わたしのふるさと  
※ああ大空へ銀河大橋遙かに  
ああ自然の命を教えてくれる  
ここは北山わたしのふるさと  
二秋には月の光  
澄んだこころをやさしく照らす  
冬には雪がどきには厳しく  
人のぬくもり試すこともある  
ああ晴天のかがやく星が  
季節を旅するしるべとなつて  
ああ未来への夢をはぐくも  
ここは北山わたしのふるさと  
ああ晴天のかがやく星が  
季節を旅するしるべとなつて  
ああ未来への夢をはぐくも  
ここは北山わたしのふるさと  
※くりかえしここは北山わたしのふるさと

〒840-0534 佐賀県佐賀市富士町大字中原342番地2  
TEL(0952)57-2211 FAX(0952)57-2212  
E-mail:schokuzan@city.saga.lg.jp  
URL http://cms.saga-ed.jp/hp/hokuzan-j/home/homeMain.do



# 教育目標

平成27年度  
学校教育目標



# きずな 絆 全力 挑戦

～小中一貫教育のメリットを生かした活躍ある児童生徒の育成～

佐賀市立小中一貫校北山校  
平成27年度

## 目指す児童生徒像

- 互いに認め合い、支え合い、磨き合いながら人との絆を深め合う子ども <絆>
- 自ら考え判断し、主体的に学習に取り組み、常に全力を尽くす子ども <全力>
- いろいろなことに挑戦しようとする強い気力と体力をもつ子ども <挑戦>

## 重点目標

- |        |                                  |
|--------|----------------------------------|
| 1 絆づくり | (キーワード)<br>支持的風土づくり 人と関わる力 自己肯定感 |
| 2 学力向上 | 言語活動の充実 論理的思考力 自学ノート             |
| 3 地域連携 | ふるさとへの誇り コミュニティセンター機能            |



小学部入学式  
(入学式は、小中合同開催)

## 1年生

### 前期 (基礎期)

基礎・基本の定着を図り、論理的思考力の基礎を養い、基礎的な生活習慣を身に付ける。



歓迎遠足

## 2年生



文化発表会

## 3年生



体育大会

## 4年生



前期ブロック集会

## 平成27年度教育目標を達成するための 基本方針

仲間との強い「絆」をもち、常に「全力」を尽くし、いろいろなことに「挑戦」する活力ある児童生徒の育成  
●4・3・2制による義務教育9年間を見通した系統的・継続的な一貫した学習指導・生徒指導

前期(1,2,3,4年生)  
<基礎期>  
基礎・基本の定着を図り、論理的思考力の基礎を養い、基礎的な生活習慣を身に付ける。

中期(5,6,7年生)  
<定着期>  
基礎・基本を確実に身に付け、論理的思考力を伸ばし、規範意識を高める。

後期(8,9年生)  
<発展期>  
基礎・基本を確実に身に付け、活用する力や論理的思考力を伸ばし、社会性を高める。

### ●小中一貫教育のメリット発信

- ・小中一体型校舎を生かした「一つの学校」としての全職員の協働体制の強化
- ・地域の教育資源を活用した地域とともに育つ学校づくり推進
- ・小中一貫教育のパイロット校としての研究の充実と情報発信
- ・小学生にとってモデルとなる中学生の姿を目標とし、仲間との「絆」を支えにして「全力」で「挑戦」する児童生徒の育成
- 自己肯定感や関係力を高め、支持的風土をつくる仲間との「絆」づくり
- いつも「全力」で、いろいろなことに「挑戦」しようとする児童生徒への承認
- 「北山授業モデル」の徹底による言語活動の充実及び論理的思考力の育成
- グローバル社会に資する思考力、活用力、関係力を高める交流授業への取組
- ふるさとを誇りに思い、ふるさとに学ぶ取組
- 学校行動目標「あいさつ・返事・清掃・はきものそろえ・読書」の徹底

## 北山校の小中一貫教育

- 4・3・2制による教育システム
- 小中一体化した校務分掌
- 4・3・2制を生かした校時表
- 小中学部教師によるTTの授業
- 小学部複式学級の多様な授業
- 中学部教師の専門性を生かした授業
- 異年齢集団による合同授業・交流活動
- ふるさとにかかる授業・活動
- 動植物の命とかかわる活動
- 小中一体化した児童生徒会活動
- 9年間で育てるリーダーシップ
- 放課後の補充・発展学習時間「友愛」
- 生徒指導、特別支援教育、教育相談の包括的実践（子ども支援）



小学部「友愛」



中学部「友愛」

## 学校づくり

### ●めざす学校像

- ・人との絆をつくる学校
- ・主体的な学びをつくる学校
- ・地域コミュニティーの核としての存在意義をつくる学校

### ●めざす教師像

- ・児童生徒一人一人の心に寄り添い、個性の伸長に努める教師
- ・常に自己研鑽に励み、資質能力の向上に努める教師
- ・「チーム北山」の一員として自信と誇りをもち、学校力の向上に努める教師

### ●特色ある教育活動

- 人と関わる力を高めるために、テレビ会議システムを活用して、オーストラリアのリスマニア校との国際交流授業を全校生徒が年15回体験



基礎・基本を確実に身に付け、活用する力や論理的思考力を伸ばし、社会性を高める。

## 8年生

## 9年生

### 後期 (発展期)

### 中期 (定着期)

基礎・基本を確実に身に付け、論理的思考力を伸ばし、規範意識を高める。



### 異年齢集団での活動



北山東部小との交流



冬の北山まつりでの交流

サマーキャンプでの交流

### 交流・体験



中期ブロック集会



後期ブロック集会



田植え

新しい仲間を迎える会



縦割り班会食